

テーマ	標準原価計算（Ⅰ）								
学籍番号								氏 名	

1. 標準原価を採用している経法工場の当月のデータに基づいて、仕掛品勘定を記入しなさい。なお、勘定記入方法はパーシャル・プランによること。

〔資料〕

(1) 製品 1 個あたりの原価標準

直接材料費	@¥100	×	2kg	=	¥200
直接労務費	@¥100	×	3時間	=	¥300
製造間接費	@¥150	×	3時間	=	¥450
					<u>¥950</u>

※直接材料はすべて工程の始点で投入する。

(2) 生産データ

月初仕掛品	150個	(1/2)
完 成 品	750個	
月末仕掛品	200個	(1/2)

※（ ）内は加工の進捗度を示す。

(3) 実際原価データ

直接材料投入額	¥162,500
直接賃金消費額	¥241,500
製造間接費実際発生額	¥360,550

仕 掛 品	
前月繰越 ()	製 品 ()
材 料 ()	次月繰越 ()
賃 金 ()	原 価 差 異 ()
製造間接費 ()	
()	()

授業の感想など	
---------	--

テーマ	標準原価計算（Ⅰ）							
学籍番号							氏 名	

2. 標準原価計算制度を採用している花岡工場の A 製品に関する当月のデータに基づいて、仕掛品勘定および製品勘定の記入を行いなさい。なお、勘定記入方法はパーシャル・プランによること。

〔資料〕

- (1) A 製品 1 個あたりの標準原価

標準原価カード					
	(標準単価)		(標準消費量)		
直接材料費	@ 800 円	×	20 kg	=	16,000円
直接労務費	@ 1,250 円	×	8時間	=	10,000円
製造間接費	@ 3,500 円	×	8時間	=	28,000円
単位当たり標準製造原価					<u>54,000円</u>

- (2) 製造データ

月初仕掛品	10個	(30%)
完 成 品	150個	
月末仕掛品	20個	(60%)

※直接材料はすべて工程の始点で投入する。 ※（ ）内は加工の進捗度を示す。

- (3) 原価データ

直接材料費実際消費額	¥2,314,000
直接労務費実際消費額	¥1,555,000
製造間接費実際発生額	¥4,210,000

- (4) 販売データ

月初製品在庫量	¥2,314,000
月末製品在庫量	¥1,555,000

仕 掛 品	
前月繰越 ()	製 品 ()
材 料 ()	次月繰越 ()
賃 金 ()	
製造間接費 ()	
原 価 差 異 ()	
()	()
製 品	
前月繰越 ()	売上原価 ()
仕 掛 品 ()	次月繰越 ()
()	()

授業の感想など	
---------	--